

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	○
				地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎
				地域コミュニティ・集落再生	○	環境	
				地域交通・情報通信	○	まちづくり	○
ふりがな		むとう かつみ					
氏名		武藤 克巳					
所属	名称	一般社団法人地域商社あきおおた					
	役職	顧問					
連絡	住所 (非公開)	〒 - -					
	連絡先	(公開)	E-Mail mutokatsumi[アットマーク]gmail.com				
		(公開)	TEL 070-4172-9990	FAX -			
	連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	<p>○1982年 東京理科大学大学院修士課程修了 経営工学を専攻する</p> <p>○1982年 ソニー株式会社入社 35年間にわたり、経営管理、経営戦略のスタッフ業務、及び関連会社、海外現地法人(米国、シンガポール、ベルギーに計14年間駐在)のマネジメント、新規商品(ロボットAIBO)の事業責任者を歴任</p> <p>○2017年 広島県安芸太田町役場入庁 地方創生人材派遣制度で2021年まで赴任 地方創生を担当</p> <p>○2018年 一般社団法人地域商社あきおおた 業務執行理事を兼任 当該法人の設立と立ち上げを行う</p> <p>○2019年 安田女子大学 現代ビジネス学部 非常勤講師を兼任 サービスマネジメントの講義を担当</p> <p>○2021年 一般社団法人地域商社あきおおた 顧問 及び地方創生全般に関するアドバイザーとして現在に至る、事務所は東京都北区に設置</p>						
著作・論文等	「地域商社あきおおたの挑戦」と題する発表、講演多数(2018年～2021年)						
取組概要	<p>○<基本動作の徹底>地方創生において、データに基づく分析、KPIの設定、PDCAサイクルをまわすこと、は基本中の基本であり、地道に着実にを行うことが肝要で、これまで関わってきたプロジェクトでは愚直に実施してきました。</p> <p>○<持続と自立の推進組織づくり>地方創生とくに中山間地などでの地域産業の活性化においては、物産品、観光資源を地域として集め、地域でブランディングし、地域の事業者が協力し、一つになって商流、物流を構築すべきです。そのために、官民連携で進める中間支援組織を持つことが効果的で、地域に合った組織、人材活用を提案します。</p> <p>★広島県安芸太田町において、一般社団法人地域商社あきおおたを設立。</p> <p>○<地方創生3機能>中間支援組織が持つ機能の切り札になるのは、地域商社、DMO、道の駅であります。これら3機能はブランディング、マーケティングを共通の核として、組み合わせることが可能です。また、先進事例から成功、失敗のエッセンスが得られ、効率的に進められます。</p> <p>★地域商社あきおおたでは、ブランディングのツールとして地域のホームページをSNSと連動して構築。観光地、地域産品をストーリーを作りながら紹介。ECも独自に展開し、物品販売(地域商社)、観光体験販売(DMO)を行う。また道の駅も運営し、観光案内、地域物産店・産直市をもっている。</p>						
メッセージ	<p>これまで実践してきたノウハウを、日本中どこへでも出向いてご提供し、地方創生に貢献いたします。基本動作の徹底、持続と自立のための中間組織づくり、そして3機能(地域商社、DMO、道の駅)の組み合わせ(いいとこどり)運営が成功の鍵です。</p> <p>新たにつくる、再度巻きなおす、再再度やり直す、いずれもまずはアクションを起こすことが肝要です。魅力の再発見が顧客価値を創造し、地域経済振興、地方創生につながる処方箋を描けば、必ず実現の道は拓けます。</p>						
関連ホームページ	http://cs-akiota.or.jp				活動 エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。